

## 450 支那留学生同窓会

〔法学新報〕第27卷3 (306)号 大正6年3月1日

○支那留学生同窓会 去月十八日午後一時より中央大学法科、経済科、商科に在学する支那留学生諸氏は同校第二十五号教室に同窓会を開催し学校よりは奥田学長、佐藤幹事、大松直重、岩崎眞の諸氏出席留学生の来り会する者約四十名陳駕氏は開会の旨趣を述べ且つ今後留學生間の懇親を厚うする為め本会を時時開催して永く継続せしめんことを希望し次に奥田学長は歴史上に於ける支那偉人の遺跡を説きて現状に迫り其發展を期するは人材の輩出に俟たざるへからす人才の輩出は教育の振興に依らざるへからざるを縷述して懇切に留學生の責任の重大なることを一時間に亘りて演述せられ夫れより茶話会に入り互に往を談し今を論し時を移して散会したり